





# キーボード MKB-800 II 取扱説明書









## 安全上のご注意









### ■ 絵表示について














製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。














 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■ 絵表示の例

-  の記号は、注意(警告を含む)をうながす事項を示しています。  
 の中に、具体的な注意内容が描かれています。  
(左の絵表示は、指をはさまれないよう注意することを意味します。)
-  の記号は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。  
 の中や近くに、具体的な禁止内容が描かれています。  
(左の絵表示は、分解禁止を意味します。)
-  の記号は、しなければならない行為を示しています。  
 の中に、具体的な指示内容が描かれています。  
(左の絵表示は、電源プラグをコンセントから抜け、という指示です。)

 <b>警告</b>	
<b>■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない</b>  異常状態のまましようと、火災、感電の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。	  <small>ACアダプタを コンセントから抜け</small>
<b>■ 電源コードを傷つけない</b>  電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。火災、感電の原因となります。  電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店に交換をご依頼ください。	 <b>禁止</b> 

 <b>警告</b>	
<p>■ <b>ACアダプタ接続時の注意</b></p> <p> ACアダプタはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。</p> <p> 付属のACアダプタをコンセントに差し込んだまま、本体の電源ソケットからプラグを抜いた状態にしないでください。ぬれた手で触れたり、お子様が口に入れたりすると感電の原因となります。</p> <p> ACアダプタは付属品を使用してください。他のACアダプタを使った場合は、電流容量などの違いにより火災の原因となります。</p> <p> 付属のACアダプタは本機専用です。火災、感電の原因となりますので、他の機器には接続しないでください。</p>	 禁 止
<p>■ <b>キャビネットをはずしたり、改造しない</b></p> <p> 内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店にご依頼ください。</p>	 分解禁止
<p>■ <b>落雷にご注意</b></p> <p> 雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。感電の原因となります。</p>	 接触禁止
<p>■ <b>不安定な場所に置かない</b></p> <p> 落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。</p> <p> 万一本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。</p>	 禁 止

 <b>注意</b>	
<p>■ <b>ACアダプタを抜くときは、電源コードを引っばらない</b></p> <p> 必ずACアダプタを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷ついて、火災、感電の原因となることがあります。</p>	 禁 止
<p>■ <b>ぬれた手でACアダプタをさわらない</b></p> <p> 感電の原因となることがあります。</p>	 ぬれ手禁止
<p>■ <b>設置場所の注意</b></p> <p> 湿気、ほこりの多い場所や、油煙・湯気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。</p> <p> 強い磁気を持っているものの近くや、直接日光が当たる場所、熱器具の近くに置かないでください。事故・故障の原因となることがあります。</p>	 禁 止
<p>■ <b>持ち運びの注意</b></p> <p> ACプラグをコンセントから抜き、外部の接続コードをはずしたことを確認のうえ、行ってください。</p>	 <small>ACアダプタを コンセントから抜け</small>
<p>■ <b>お手入れの際や、長期間使用しない場合の注意</b></p> <p> 安全のため、ACアダプタをコンセントから抜いてください。</p>	
<p>■ <b>内部の掃除について</b></p> <p> 内部の掃除については、お買い上げ販売店にご相談ください。本体の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。</p>	

# はじめに

このたびは、キーボード MKB-800 II をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。設置時のトラブルを無くし、本機の最適な性能が得られるように、設置、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、正しくお取り扱いください。また、この取扱説明書は、お読みになった後も大切に保管してください。

## 目次

	ページ
安全上のご注意	1
はじめに	4
1. 概説	4
2. 仕様	5
3. パネルのレイアウト	5
4. 各部の名称と機能(マトリクス・受信機操作)	6
5. 各部の名称と機能(スピードドームカメラ操作)	8
6. 接続方法	9
7. DIP スイッチの設定	9

## 1. 概説

このキーボードは、弊社のスピードドームカメラ、マトリクススイッチャ及び受信機のコントロールに使用します。このキーボードは簡単な操作で、各機器のすべての機能を使いこなすことができます。

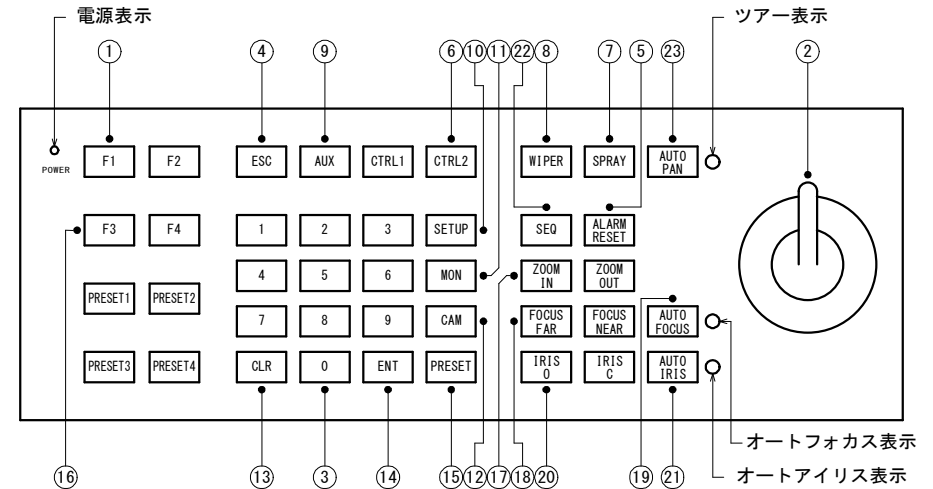
システムにマトリクススイッチャを用いた場合、このキーボードは8台接続できます。但し、その内の1台をマスタに指定し、他のキーボード(スレーブ)より、各種設定において、より優位になるようにしなければなりません。このキーボードを、マトリクススイッチャを介さず、スピードドームカメラに直接接続する場合には、使用できるキーボードは1台だけとなります。

データの通信はRS-485に準拠し、ツイストペアケーブルで行います。

## 2. 仕様

データ通信	: RS-485、9600bps
入力電圧	: DC12V (専用 AC アダプタ付属)
消費電流	: 250mA
仕様温度	: -5°C~+60°C
質量	: 1.5kg
大きさ	: 370(L) x 190(W) x 83(H) mm

## 3. パネルのレイアウト



### 注: キーの機能

1. マトリクススイッチャと接続する際には6~7ページを参照してください。
2. スピードドームカメラと接続する際には8~9ページを参照してください。

## 4. 各部の名称と機能(マトリックス・受信機操作)

### ① 機能キー

- F1 画面表示の ON/OFF (日付、時間、カメラ番号、モニタ番号)
- F2 アラームまたは映像欠落の最新 10 件を表示
- F3 画面表示位置の調整
- F4 プリセットグループの設定

### ② ジョイスティック

旋回台のパン/チルト操作します。

### ③ 数字キー

カメラ番号、モニタ番号等を入力します。

### ④ ESC(エスケープ)キー

ある機能またはプログラミングから脱け出します。

### ⑤ ALARM RESET(アラームリセット)キー

アラームまたは映像欠落アラームをクリアします。

### ⑥ CTRL2(コントロール 2)キー

受信機の接点出力 2(AUX2)を制御、またはスピードドームカメラを水平方向に 180 度回転させます。

### ⑦ SPRAY(スプレー)キー

カメラハウジングに装備されたウォシヤを操作します。

### ⑧ WIPER(ワイパ)キー

カメラハウジングに装備されたワイパを操作します。

### ⑨ AUX LIGHT(オグジュアライト)キー

受信機に接続された照明の ON/OFF を行います。

### ⑩ SETUP(セットアップ)キー

プログラミング・モードにはいります。

### ⑪ MON(モニタ)キー

特定のモニタを選択します。

### ⑫ CAM(カメラ)キー

特定のカメラを選択します。

### ⑬ CLR(クリア)キー

プログラム内容、データをクリアします。

### ⑭ ENT(エンター)キー

プログラム内容、データの入力または確認をします。

### ⑮ PRESET(プリセット)キー

保存されたプリセット位置を呼び出します。

### ⑯ PRESET1/2/3/4(プリセット 1/2/3/4)キー

カメラが即座にプリセット位置 1-4 に向きを変えます。

### ⑰ ZOOM IN/ZOOM OUT(ズームイン/アウト)キー

ズームレンズの制御をします。

### ⑱ FOCUS FAR/FOCUS NEAR(フォーカス 遠/近)キー

レンズのフォーカスを制御します。

### ⑲ AUTO FOCUS(オートフォーカス)キー

レンズをオートフォーカスモードに設定します。

注:オートフォーカスモードにおいて

キーボードの DIP スイッチ 5 番が ON に設定されていると、対象物が移動しても、カメラは常に、フォーカスを合わせ直します。キーボードの DIP スイッチ 5 番が OFF に設定されていると、カメラが最初に目標物を捉えた時に、最適なフォーカスになるよう、カメラが自動調整します。しかしながら、カメラまたは対象物が移動した時、AUTO FOCUS キーをもう一度押さないと、フォーカスは自動では合いません。例えばショッピングセンターのように、常に動きのある環境においてこの機能は非常に有効です。

### ⑳ IRIS 0/IRIS C(アイリス オープン/クローズ)キー

レンズのアイリスを制御します。

### ㉑ AUTO IRIS(オートアイリス)キー

レンズをオートアイリスモードに設定します。

### ㉒ SEQ(シーケンス)キー

特定のモニタに映像を自動的に切り換えて表示します。

### ㉓ AUTO PAN(オートパン)キー

旋回台をオートパンモードに、またはスピードドームカメラをツアーモードにします。

## 5. 各部の名称と機能(スピードドームカメラ操作)

### ① 機能キー

- F1 プリセット位置間の移動スピードの設定
- F2 プリセット位置での停止時間の設定
- F3 プリセットデータの保存
- F4 プリセットグループの設定

### ② ジョイスティック

ドームのパン/チルト操作および回転スピードの制御をします。

### ③ 数字キー

カメラ番号、モニタ番号等を入力します。

### ④ ESC(エスケープ)キー

ある機能またはプログラミングから脱け出します。

### ⑤ ALARM RESET(アラームリセット)キー

アラームまたは映像欠落アラームをクリアします。

### ⑬ CAM(カメラ)キー

特定のカメラを選択します。

### ⑭ PRESET(プリセット)キー

保存されたプリセット位置を呼び出します。

### ⑯ PRESET1/2/3/4(プリセット 1/2/3/4)キー

カメラが即座にプリセット位置 1-4 に向きを変えます。

### ⑰ ZOOM IN/ZOOM OUT(ズームイン/アウト)キー

ズームレンズの制御をします。

### ⑱ FOCUS FAR/FOCUS NEAR(フォーカス 遠/近)キー

レンズのフォーカスを制御します。

### ⑲ AUTO FOCUS(オートフォーカス)キー

レンズをオートフォーカスモードに設定します。

注:オートフォーカスモードにおいて

キーボードの DIP スイッチ 5 番が ON に設定されていると、対象物が移動しても、カメラは常に、フォーカスを合わせ直します。キーボードの DIP スイッチ 5 番が OFF に設定されていると、カメラが最初に目標物を捉えた時に、最適なフォーカスになるよう、カメラが自動調整します。しかしながら、カメラまたは対象物が移動した時、AUTO FOCUS キーをもう一度押さないと、フォー

カスは自動では合いません。例えばショッピングセンターのように、常に動きのある環境においてこの機能は非常に有効です。

### ⑳ IRIS 0/IRIS C(アイリス オープン/クローズ)キー

レンズのアイリスを制御します。

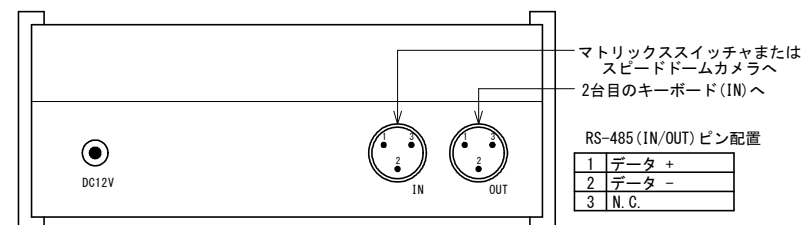
### ㉑ AUTO IRIS(オートアイリス)キー

レンズをオートアイリスモードに設定します。

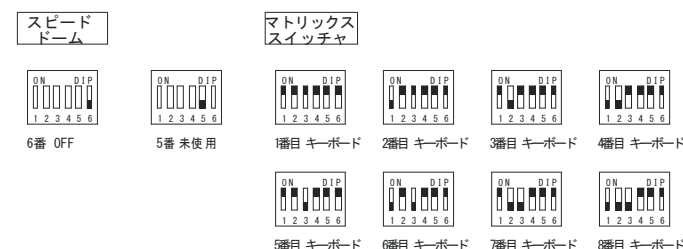
### ㉒ AUTO PAN(オートパン)キー

旋回台をオートパンモードに、またはスピードドームカメラをツアーモードにします。

## 6. 接続方法



## 7. DIP スイッチの設定



**MERIT** 有限会社 メリット

〒215-0018 神奈川県川崎市麻生区王禅寺東 5-6-17

E-mail [info@meritcctv.com](mailto:info@meritcctv.com) Fax 044-986-9088

2012.4.1